

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平1-57866

⑬ Int. Cl.⁴
H 04 N 5/44識別記号 庁内整理番号
M-6957-5C

⑭ 公開 平成1年(1989)4月11日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 カラーテレビジョン受像機

⑯ 実 願 昭62-152107

⑰ 出 願 昭62(1987)10月3日

⑱ 考 案 者 印 南 智 治 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社
内

⑲ 出 願 人 シャープ株式会社 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

⑳ 代 理 人 弁理士 佐野 静夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

同期分離回路と、該同期分離回路で分離された同期信号の有無を検出する検出回路と、前記検出回路によつて同期信号がないと判定されたとき画面を特定の色になす手段を有するカラーテレビジョン受像機において、前記画面に前記特定の色が映し出されるとき前記検出回路の出力によつて前記同期分離回路の分離レベルを分離出力が生じ難い方向に一定量シフトする分離レベル制御手段を設けたことを特徴とするカラーテレビジョン受像

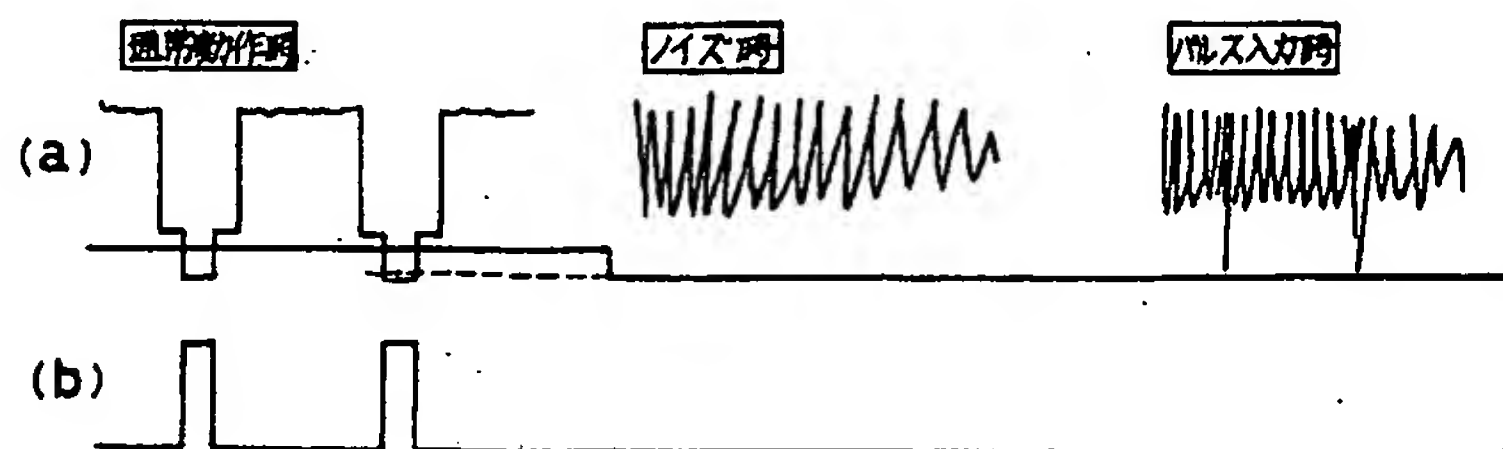
機。

図面の簡単な説明

第1図は本考案を実施したカラーテレビジョン受像機の要部を示す回路図であり、第2図はその動作説明図である。第3図は従来例の動作説明図である。

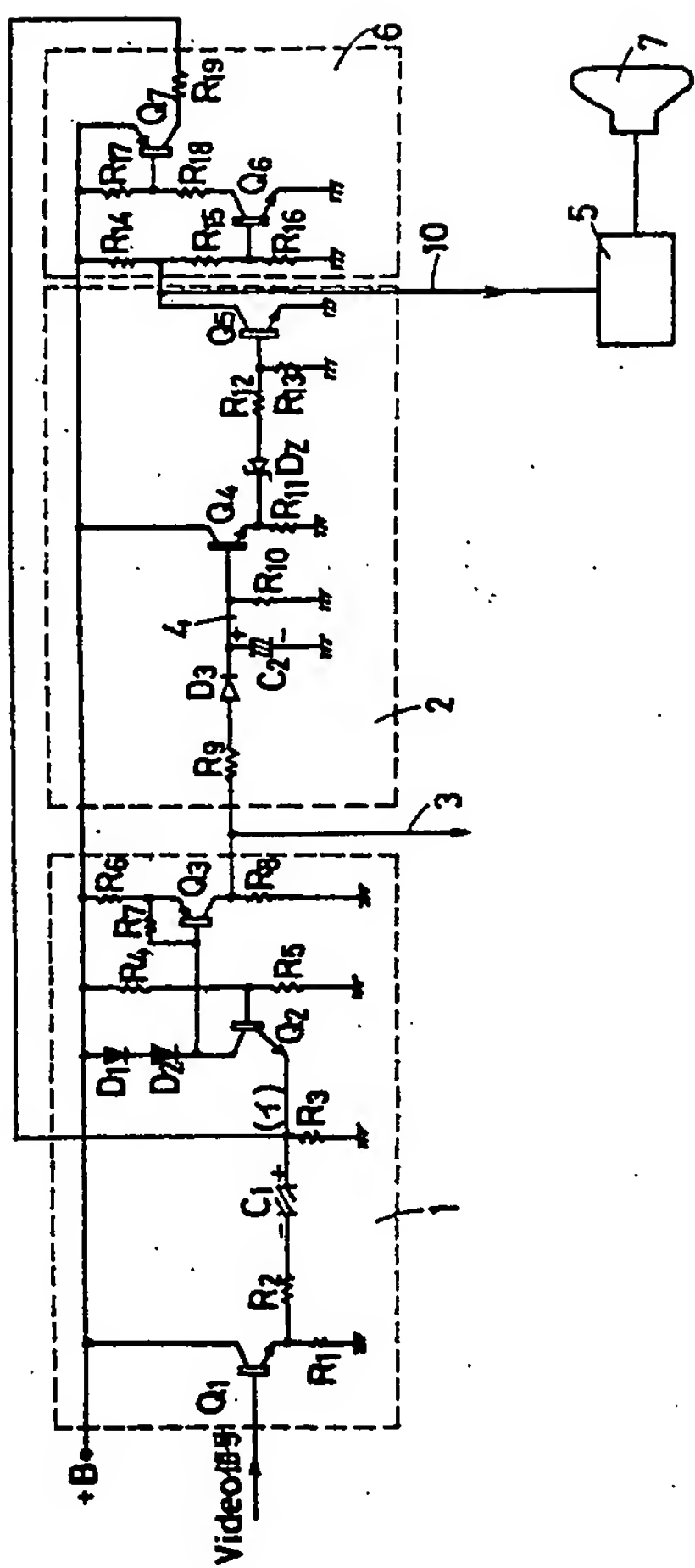
1……同期分離回路、2……検出回路、5……ブルーバック回路、8……分離レベル制御回路、8……同期信号、LV₁、LV₂……分離レベル。

第2図



実開 平1-57866(2)

第1図



第3図

